

に逃げる時のことを もっと 知って ください

に逃げるとき

- ・ 家を 出るときは ガスの 元栓を しめて ください。



- ・ 電気の ブレーカーを 切って ください。



- ・ 逃げる時は ヘルメットや 帽子などを かぶって 頭を 守って ください。



- ・ ある 歩いて 逃げてください。
くるま 車は 使わないで ください。



- ・ まわりに 声を かけて ください。
みんなで 逃げて ください。



- ・ 津波のときは 高いところ / 津波避難ビルへ 逃げて ください。

- ・ 火事のときは 広いところ / 広い公園などへ 逃げて ください。

- ・ 危険が なくなった あと 自分の 家に いることが できないときは 避難所へ 行って ください。

名古屋市防災アプリ

に逃げるところを

知ることができます



iOS



Android

港区の 地図は
こちら





避難所<自分の 家に いることが できないときに 生活する ところ>


避難所は 避難所の 近くに 住む人たちが 運営します<決まりを つくり
必要なことを 行います>。 元気な 人は、 通訳をしたり、
物を 運んだり、 掃除をしたりするのを 手伝って ください。
たくさんの 人が 一緒に 生活します。 いろいろな 決まりが あります。



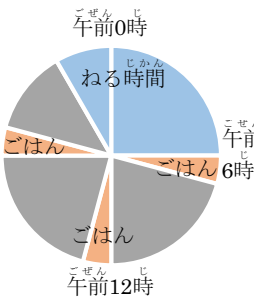
○決まり

<p>①受付で 名前などを 書いて ください。</p> 	<p>②休む 場所を 教えて もらいます。 他の人が 使っている 場所に 入らないで ください。</p> 
---	--

自分が 持ってきた 水や 食べ物を 使って ください。
あとで 水や 食べ物を もらうことが できます。
お金は いりません。
順番に 並んで もらって ください。
そのときに 必要なものだけを もらって ください。




まわりの 人と 生活の
時間<おきる 時間、
ねる 時間、 ごはん
の 時間など>を
あわせて ください。



ごみは 決められた
場所に 分けて
捨てて ください。



決められた トイレを
使って ください。



貼られた 紙を
見て ください。

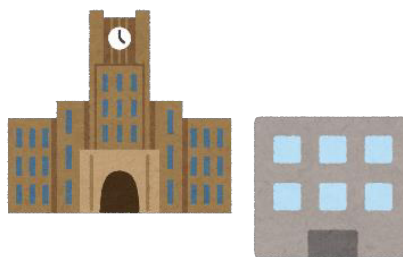


- ・ わからないとき ^{こま} 困ったときは まわりの ^{ひと} 人に ^{そうだん} 相談して ください。

- ・ 地震の ^ああとは ^{でんわ} 電話が かかりにくくなります。 メールや SNSで ^{れんらく} 連絡してみてください。



- ・ ^{がっこう} 学校、 ^{かいしゃ} 会社、 ^{たいしかん} 大使館、 ^{ちか} 近くに ^す 住む人たちに ^{あなた}あなたが ^{どこ}どこに ^{いる}いるか ^{れんらく} 連絡してください。 ^{あなた}あなたを ^{さが}探している人 ^{あなた}あなたのことを ^{つた}伝えることができます。



- ・ 地震の ^ああとは ^{ただ}正しくない ^{はなし} 話が ふえます。 ^{どこ}どこが ^だ出した ^{はなし} 話か チェックしてください。



提供：災害写真データベース